

会頭挨拶

吉富 誠
吉富復陽堂医院

第3回日本中医学会総会は、「少子化問題を解決する中医学」をテーマに2013年9月14日・15日、東京のタワーホール船堀（都営地下鉄新宿線 船堀駅より1分）で開催いたします。少子化は日本のみならず、中国、韓国、台湾でも深刻な社会問題となっています。このままのペースで少子化が進めば西暦2500年の日本の総人口は7万6千人になるとの予測もあります。

非婚化や晩婚化など社会的問題が根底にありますが、医学的に関与できる分野は妊娠出産育児をサポートすることです。具体的には不妊症、不育症、妊娠悪阻などの妊娠に伴う妊婦の諸症状・乳腺炎などの産後のトラブル・夜泣き疳の虫など乳幼児の問題などがあります。これらの問題は中医学をはじめとした東アジア伝統医学が大いに貢献できる分野です。歴史的にも妊娠出産育児は伝統医学の重大なテーマでありました。

今回「不妊症に対する中医学」「妊婦に対する中医学」「子育てにおける中医学」と題したシンポジウムを企画しました。特別講演も鍼灸の立場から「人生を応援 弁証論治を使って不妊～妊娠・出産・産後まで」と題した講演を企画しました。第一線で取り組んでいる先生方から、臨床に直結したお話を聴くことができます。今回初の取り組みとして、一般公開講演を企画しました。中医学ライターの高島系子さんに「妊娠と産後のためのやさしい中医学」と題し講演いただきます。今回の学会で、少子化問題に中医学が貢献できることを再認識し、広く臨床に応用していくことを期待しています。

酒谷薫先生コーディネートのシンポジウム「科学的エビデンスに基づいた伝統医学に向けて自然治癒力を科学する」は昨年に引き続き、日常臨床とは違う視点で、新しい気づきをいただけると期待しています。

多くの皆様に会場でお目にかかれることを楽しみにしています。

抄録集 目次

■会頭講演	8
座長：西本 隆（西本クリニック 院長）	
「少子化問題を解決する中医学」	
吉富 誠（吉富復陽堂医院 院長）	
■招待講演	9
座長：平馬 直樹（平馬医院 院長）	
「症例を通して腎臓疾患の中医診療を語る」	
杜 金行（日中友好病院中医心腎内科 教授）	
■招待講演	11
座長：清水 雅行（清水内科外科医院 院長）	
「台湾医療保険における中医診療の現状」	
曹 永昌（台北市中医師公会 理事長）	
■シンポジウム①	13
「自然治癒力を科学する」	
座長：酒谷 薫（日本大学工学部次世代工学技術研究センター、医学部脳神経外科 教授）	
「自然治癒の科学的理解」	
阿岸 鉄三（東京女子医科大学 名誉教授）	
「ヨーロッパの伝統医療ホメオパシーとエビデンス」	
川嶋 朗（東京女子医科大学附属青山女性・自然医療研究所 自然医療部門 助教授）	
「自然治癒力と脳：プラセボ効果の要因解析からわかること」	
中島 恵美（慶應義塾大学薬学部 薬剤学講座 教授）	
「脳科学から見た自然治癒力－前頭前野と陰陽－」	
酒谷 薫（日本大学工学部次世代工学技術研究センター、医学部脳神経外科 教授）	

■シンポジウム②19

「不妊症に対する中医学」

座長：頼 建守（新宿海上ビル診療所 副院長）

「韓国の不妊治療／子宮発育不全型、卵巣機能欠落型 不妊症に卓効した調経種玉湯の臨床報告」

李 鍾安（袞元植韓医院 院長）

「挙児希望を主訴とした女性に対する中医学的治療の効果の検証－3年間の初診患者の解析から－」

別府 正志（東京医科歯科大学 医歯学教育システム研究センター 講師）

「不妊症臨床に妊産婦緊急病症の漢方と鍼灸治療症例」

何 仲涛（徐福中医研究所 代表）

■シンポジウム③25

「子育てにおける中医学」

座長：渡邊善一郎（富士ニコニコクリニック 院長）

加島 雅之（熊本赤十字病院内科）

「成長発達中の小児疾患には中医学を」

渡邊善一郎（富士ニコニコクリニック 院長）

「子育ての韓医学／小児の成長発達と伝統医学」

金 英信（韓国嘉泉大学校韓医科大学小児科 教授）

「小児神経症の鍼灸治療」

郭 珍（郭中医鍼灸院 院長）

■シンポジウム④31

「妊婦に対する中医学」

座長：別府 正志（東京医科歯科大学 医歯学教育システム研究センター 講師）

「妊娠中だからこそ使用したい漢方」

河上 祥一（医療法人社団愛育会福田病院 院長）

「補腎健脾による流産の対策」

陳 志清（イスクラ産業株式会社）

■一般公開講演35

「妊娠と産後のためのやさしい中医学」

高島 系子（中医学ライター）

吉富 誠（吉富復陽堂医院 院長）

別府 正志（東京医科歯科大学 医歯学教育システム研究センター 講師）

■特別講演39

座長：河原 保裕（アコール鍼灸治療院 院長）

『『東洋医学で人を診る』 弁証論治で読み解く、女性の人生物語。』

～妊娠を望む治療から、安産を願う妊娠中の治療、そして産後のフォローまで～

中山 章子（ビッグママ治療室 院長）

■特別講演

座長：王 財源（関西医療大学 准教授）

「不妊症の中医鍼灸治療」

林 暁萍（林鍼灸院 院長）

■一般演題①43

座長：越智 富夫（越智東洋はり院 院長）

「針灸における陣痛誘発効果」

川又 正之（梅の木中医学クリニック）

「歯根膜炎から頬部膿瘍で腫脹した患者が火針で緩解した一例」

緒方 博（リハビリテーションセンター熊本回生会病院）

「六経弁証における太陽経証から陽明経証への伝変に対する経絡学的考察」

高野 耕造（東京医療専門学校）

「七表八裏九道の脈の文献的検討－なぜ祖脈である「数脈」が含まれていないのか－」

中吉 隆之（関西医療大学）

■一般演題②49

座長：周 密（中国漢方普及協会）

「漢方のみで高齢自然妊娠—中医周期調節法」

塩野 健二（誠心堂薬局）

「高齢不妊に対する中医周期調節法による自然妊娠の症例」

張 樹英（誠心堂薬局）

「腎虚肝鬱型の片側卵巣機能低下の改善、及び2回の妊娠出産成功の症例」

白 芳（誠心堂薬局）

「帯下病（頸管粘液異常）の漢方治療」

司馬 張（誠心堂薬局）

■一般演題③57

座長：瀬尾 港二（アキュサリユート高輪 院長）

「小児の心因性咳嗽に漢方エキス剤を合方した症例」

河崎 文洋（金沢医療センター）

「大黄のちから—柴胡加竜骨牡蛎湯で考える生薬大黄の抗酸化力」

高橋 薫（医療法人社団成風会タカハシクリニック東西中医学研究所）

「中国における中医看護学の教育に関する調査と日本での導入の必要性についての一考察」

稲田 恵子（専門学校 首都医校）

「頭部外傷後遷延性意識障害患者に対する鍼治療—電気生理学的評価を行った2症例—」

松本 淳（自動車事故対策機構 木沢記念病院 中部療護センター）

大会プログラム

9月14日(土)

大ホール		小ホール	
12:00	受付開始		
13:10	会頭講演 座長：西本 隆(西本クリニック 院長) 「少子化問題を解決する中医学」 吉富 誠(吉富復陽堂医院 院長)		
14:00	招待講演 座長：平馬 直樹(平馬医院 院長) 「症例を通して腎臓疾患の中医診療を語る」 杜 金行(日中友好病院中医心腎内科 教授)	14:10	一般公開講演 「妊娠と産後のためのやさしい中医学」 高島 系子(中医学ライター) 吉富 誠(吉富復陽堂医院 院長) 別府 正志(東京医科歯科大学 医歯学教育システム研究センター 講師)
15:10	シンポジウム① 「自然治癒力を科学する」 座長：酒谷 薫(日本大学工学部次世代工学技術研究センター、医学部脳神経外科 教授) 「自然治癒の科学的理解」 阿岸 鉄三(東京女子医科大学 名誉教授) 「ヨーロッパの伝統医療ホメオパシーとエビデンス」 川嶋 朗(東京女子医科大学附属青山女性・自然医療研究所 自然医療部門 助教授) 「自然治癒力と脳：プラセボ効果の要因解析からわかること」 中島 恵美(慶應義塾大学薬学部 薬剤学講座 教授) 「脳科学から見た自然治癒力－前頭前野と陰陽－」 酒谷 薫(日本大学工学部次世代工学技術研究センター、医学部脳神経外科 教授)	16:00	特別講演 座長：河原 保裕(アコール鍼灸治療院 院長) 「『東洋医学で人を診る』弁証論治で読み解く、女性の人生物語。～妊娠を望む治療から、安産を願う妊娠中の治療、そして産後のフォローまで～」 米山 章子(ビッグママ治療室 院長)
18:00	懇親会(1F上野精養軒)		

大会プログラム

9月15日(日)

大ホール		小ホール	
9:00	受付開始		
9:30	招待講演 座長：清水 雅行(清水内外科医院 院長) 「台湾医療保険における中医診療の現状」 曹 永昌(台北市中医師公会 理事長)	11:30	一般演題① 座長：越智 富夫(越智東洋はり院 院長) 「針灸における陣痛誘発効果」 川又 正之(梅の木中医学クリニック) 「歯根膜炎から頬部膿瘍で腫脹した患者が火針で緩解した一例」 緒方 博(リハビリテーションセンター熊本回生会病院) 「六経弁証における太陽経証から陽明経証への伝変に対する経絡学的考察」 高野 耕造(東京医療専門学校) 「七表八裏九道の脈の文献的検討－なぜ祖脈である「数脈」が含まれていないのか－」 中吉 隆之(関西医療大学)
10:40	シンポジウム② 「不妊症に対する中医学」 座長：頼 建守(新宿海上ビル診療所 副院長) 「韓国の不妊治療／子宮発育不全型、卵巣機能欠落型 不妊症に卓効した調経種玉湯の臨床報告」 李 鍾安(裴元植韓医院 院長) 「拳児希望を主訴とした女性に対する中医学的治療の効果の検証－3年間の初診患者の解析から－」 別府 正志(東京医科歯科大学 歯医学教育システム研究センター 講師) 「不妊症臨床に妊産婦緊急病産の漢方と鍼灸治療症例」 何 仲涛(徐福中医研究所 代表)	13:30	一般演題② 座長：周 密(中国漢方普及協会) 「漢方のみで高齢自然妊娠－中医周期療法」 塩野 健二(誠心堂薬局) 「高齢不妊に対する中医周期調節法による自然妊娠の症例」 張 樹英(誠心堂薬局) 「腎虚肝鬱型の片側卵巣機能低下の改善、及び2回の妊娠出産成功の症例」 白 芳(誠心堂薬局) 「帯下病(頸管粘液異常)の漢方治療」 司馬 張(誠心堂薬局)
13:30	シンポジウム③ 「子育てにおける中医学」 座長：渡邊善一郎(富士ニコニコクリニック 院長) 加島 雅之(熊本赤十字病院内科) 「成長発達中の小児疾患には中医学を」 渡邊善一郎(富士ニコニコクリニック 院長) 「子育ての韓医学／小児の成長発達と伝統医学」 金 英信(韓国嘉泉大学校韓医科大学小児科 教授) 「小児神経症の鍼灸治療」 郭 珍(郭中医鍼灸院 院長)	14:30	一般演題③ 座長：瀬尾港二(アキュサリユート高輪 院長) 「小児の心因性咳嗽に漢方エキス剤を合方した症例」 河崎 文洋(金沢医療センター) 「大黄のちから－柴胡加竜骨牡蛎湯で考える生薬大黄の抗酸化力」 高橋 薫(医療法人社団成風会タカハシクリニック東西中医学研究所) 「中国における中医看護学の教育に関する調査と日本での導入の必要性についての一考察」 稲田 恵子(専門学校 首都医校) 「頭部外傷後遷延性意識障害患者に対する鍼治療－電気生理学的評価を行った2症例－」 松本 淳(自動車事故対策機構 木沢記念病院 中部療護センター)
15:30	シンポジウム④ 「妊婦に対する中医学」 座長：別府 正志(東京医科歯科大学 歯医学教育システム研究センター 講師) 「妊娠中だからこそ使用したい漢方」 河上 祥一(医療法人社団愛育会福田病院 院長) 「補腎健脾による流産の対策」 陳 志清(イスクラ産業株式会社)	15:30	特別講演 座長：王 財源(関西医療大学 准教授) 「不妊症の中医鍼灸治療」 林 曉萍(林鍼灸院 院長)
17:00	閉会式		